

令和 8 年度 要 覧



黒 部 市 教 育 セ ン タ ー

〒938-0861 富山県黒部市宇奈月町下立 2361 番地

TEL (0765) 65-0029

FAX (0765) 65-2008

E-mail kurobe-ec@kurobe.ed.jp

ホームページ <http://www.kurobe-c.tym.ed.jp>

沿革

年	旧黒部市	旧宇奈月町
昭和 37 年	・ 黒部市理科教育センター創立（桜井中学校に併設） ・ 所長 桜井中学校長兼任 ・ 専任所員 1 名配置	
昭和 38 年		・ 宇奈月町理科教育センター創立（黒部中学校に併設） ・ 選任所員 1 名配置
昭和 39 年	・ 黒部市科学技術教育研究所と名称変更 ・ 専任所員 2 名配置	
昭和 41 年	・ 黒部市教材センター発足（三日市小に併設） ・ 専任所員 1 名配置	
昭和 42 年	・ 黒部市教材センターと黒部市科学技術教育研究所を統合し、黒部市科学技術教育研究所とする。（桜井中学校に併設） ・ 専任所員 3 名配置	
昭和 48 年		・ 事務職員 1 名配置
昭和 50 年	・ 黒部市教育センターと名称変更（桜井中に併設） ・ 専任所員 2 名配置 ・ 視聴覚ライブラリー併設	
昭和 51 年	・ 黒部市三日市 2890-1 へ移転（元黒部保健所庁舎内） ・ 所長 教育長兼任	
昭和 53 年		・ 宇奈月町理科教育センター廃止 ・ 宇奈月町教育センター配置
昭和 58 年		・ 視聴覚教育賞、文部科学大臣賞受賞（11. 19）
昭和 59 年	・ 帰国子女教育研究会発足 ・ 市職員配置 ・ VTR 教材「かまぼこ工場」優良賞受賞	
昭和 60 年		・ スライド教材「僧ヶ岳の植物」全国自作コンクールで優秀賞受賞
昭和 61 年	・ 黒部市吉田科学館内（黒部市吉田 574-1）へ移転	
昭和 63 年		・ 新教育センター竣工、移転（12. 10）

平成元年	・専任所長配置 ・専任所員 3 名	・設備、備品等の整備(3月) ・照明学会北陸支部より表彰
平成4年	・専任所員 2 名	・土・日曜日の一般開放指導員 1 名配置(4月) ・富山県の少年少女発明クラブに加入(5月)
平成5年	・VTR 教材「伝統文化を守る子供たち－黒部市杓掛のしし舞－」優良賞受賞	
平成6年	・所長 教育長兼任	
平成7年	・専任所長配置 ・専任所員 2 名	
平成8年		・専任所員 1 名廃止 ・非常勤講師 1 名廃止(4月) ・学習用パソコン 15 台更新(8月)
平成10年	・教育相談員 1 名配置	
平成11年	・VTR 教材「十二貫野用水の今」優秀賞受賞	・インターネット設置
平成12年	・インターネット接続完了	
平成13年	・小中学校普通教室にパソコン導入 ・校内LAN敷設	・地域インターネット事業用端末設置
平成14年	・小中学校にグループウェアソフト導入	
平成15年	・適応指導教室 ほっとスペース「あゆみ」開設(勤労青少年ホーム内)	・ケーブルテレビ配線
平成16年	・適応指導教室 ほっとスペース「あゆみ」が週4日に拡大	・(社)少年少女発明クラブに加入(11月)
平成17年	・「わたしたちの黒部市」・「わたしたちの宇奈月町」統合	
平成18年	・宇奈月町下立 2361(旧宇奈月町教育センター内)へ移転(3月)	
	黒部市	
	・黒部市・宇奈月町の合併に伴い、黒部市教育センターが発足(4月)(所員6名)	
平成20年	・宇奈月少年少女発明クラブと黒部少年少女発明クラブが統合(4月)	
令和2年	・小中学校ネット環境及び一人一台端末の整備	
令和3年	・適応指導教室ほっとスペース「あゆみ」活動場所の移動(勤労青少年ホーム内)	
令和4年	・特別支援教育コーディネーターを配置(所員5名)	
令和5年	・適応指導教室の名称変更 →黒部市教育支援センター ほっとスペース「あゆみ」	

令和8年度の運営組織について

基本方針 - 黒部市教育の一層の充実 -
 学校や関係機関との連携を密にし、時代の変化に対応するとともに、
 地域・学校の要望に応えられるセンター運営を目指す

重点目標

- ◎ 学校等を側面から支援する事業の展開
- ◎ 教員の資質向上を目指す研修の実施

機 構



令和 8 年度 運営委員会

目 的

運営委員会は教育センターの目的達成のために行う事業の立案、審議と運営にかかわる助言をし、もって教育センターの振興を助ける。

運営委員長	黒部市小学校長会 会長（中央小学校） 黒部市帰国児童生徒教育研究会 会長	平田 恩
運営副委員長	黒部市中学校長会 会長（明峰中学校）	柴田 由明
運営委員	黒部市教育委員会 事務局次長・学校教育課長	浦田 武治
運営委員	黒部市教育委員会 学校教育班長	矢木 浩樹
運営委員	黒部市こども支援課 課長	高野 正規
運営委員	黒部市小学校教育研究会 会長（荻生小学校）	岸 泉
運営委員	黒部市中学校教育研究会 会長（清明中学校） 黒部市小・中学校生徒指導連絡協議会 会長	城寺 賢二
運営委員	黒部市小中学校教頭会 会長（若栗小学校）	能澤 陽子

令和 8 年度 教育センター 事務分担

課 内 重 点 目 標 項 目	
1	児童生徒の学力・体力向上、教員の資質向上を目指す研修会の実施
2	生徒指導・教育相談の充実（いじめ、不登校、特別支援への対応）
3	黒部国際化教育の充実を図る研修会の実施
4	学校教育を支援する調査・研究の推進
5	迅速な教育サービスの提供

事 務 内 容	主 務	副主務
1 教育センターの運営に関すること 2 公印の管守に関すること 3 所属職員の勤務に関すること 4 教育センターに係る予算執行に関すること 5 教育委員会、小・中学校との連絡調整に関すること 6 ほっとスペース「あゆみ」の管理運営に関すること 7 非認知能力育成推進研究委託事業に関すること 8 黒部国際化教育の推進に関すること 9 スクールソーシャルワーカー活用事業に関すること 10 魚津地区教育センター協議会に関すること 11 センターだよりに関すること 12 各種調査、研究に関すること	所長 河田 美保	指導主事・研究主事 佐渡さやか
13 視聴覚ライブラリーの管理運営に関すること		校務助手 高瀬 緑
1 所長の職務の補佐に関すること 2 文書事務の管理及び保存等に関すること 3 研修の企画・運営等に関すること 4 研修の受講・計画書・報告書に関すること 5 外国語の充実や研修、指導に関すること 6 学校訪問研修等の指導助言・相談に関すること 7 教育に関する専門的・技術的事項の研究ならびに成果の活用に関すること 8 デジタル教科書の活用に関すること 9 図書・教材・諸調査の整備、研究、活用に関すること 10 教育の振興に必要な調査研究に関すること 11 生徒指導に関する情報提供等に関すること 12 社会科教材開発に関すること	指導主事・研究主事 佐渡さやか	所長 河田 美保
13 センター事業の広報活動に関すること 14 センターＨＰの管理運営に関すること 15 拡大印刷に関すること		研究主事 延山麻理子

1 学校訪問及び園訪問等に関する情報連携の推進に関すること	特別支援教育 コーディネーター 林 真奈美	所長 河田 美保
2 特別支援教育への指導に関すること		
3 教育相談、就学相談・支援に関すること		
4 特別支援教育コーディネーター研修会に関すること		
5 教育支援センターに関すること		
6 保・こ・幼・小・中の連携推進に関すること		
7 教科書センター及び教科用特定図書等に関すること		校務助手 高瀬 緑
8 吉田科学館での団体学習に関すること		
1 帰国児童生徒等教育に関すること	研究主事 延山麻理子	指導主事・研究主事 佐渡さやか
2 外国人児童生徒の指導に関すること		
3 外国語教育の事業・研修の補佐に関すること		
4 科学展覧会に関すること		
5 教育センターの庶務に関すること		校務助手 高瀬 緑
6 教育センターに係る予算経理に関すること		
1 教育センターの業務に関すること	校務助手 高瀬 緑	特別支援教育 コーディネーター 林 真奈美
2 文書の受発、整理に関すること		
3 教材の印刷、整備、保管、貸出に関すること		
4 施設設備の営繕・整備・清掃に関すること		

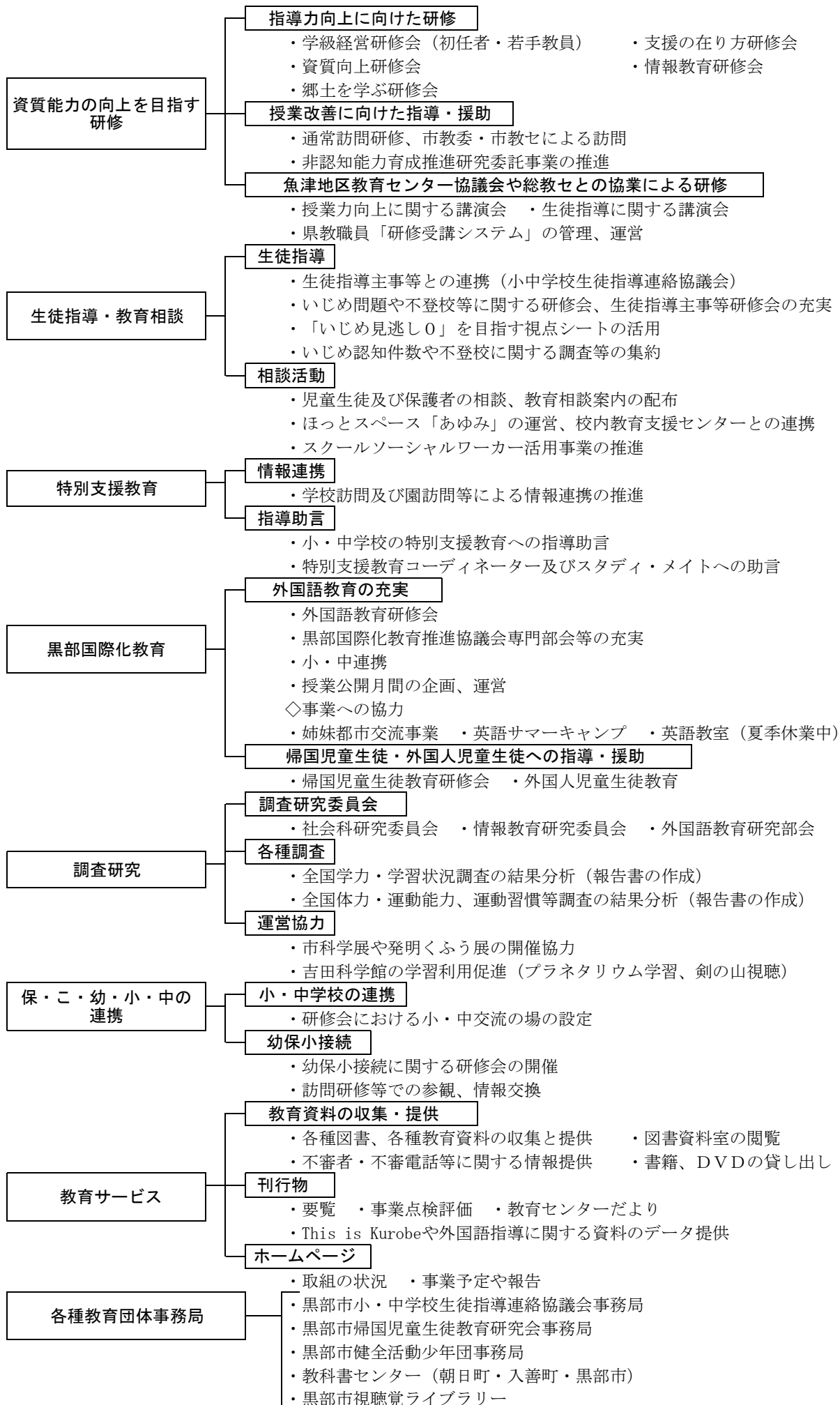
<教育センターでの教育相談>

1 教育相談全般（いじめ・不登校・特別支援等）	特別支援教育コーディネーター 林 真奈美 指導主事・研究主事 佐渡さやか	所長 河田 美保
2 帰国児童生徒・外国人児童生徒や保護者からの相談	研究主事 延山麻理子	
3 スクールソーシャルワーカーによる教育相談 いじめ対策 SW による教育相談	S S W 板東由美子 丸山 暁生 川上千津子	

<教育支援センター ほっとスペース「あゆみ」>

1 通所児童生徒の指導に関すること	指導員 内橋 順子 大坂由喜子	教育相談員 根塚 昌志 特別支援教育 コーディネーター 林 真奈美
2 個別の指導計画、活動の記録に関すること	教育相談員 根塚 昌志	特別支援教育 コーディネーター 林 真奈美
3 保護者面談等に関すること	指導員 内橋 順子	指導員 大坂由喜子
4 市教セとの連絡調整・ミーティング等に関すること		
5 学校との連絡調整・ケース会議等に関すること	所 長 河田 美保	教育相談員 根塚 昌志

令和8年度 事業体系図



令和8年度 事業計画

運営の基本方針

黒部市内の学校や関係機関との連携を密にし、時代の変化に対応するとともに、地域や学校の要望に応えられるセンター運営を目指す。

項 目	事 業 内 容
学力・体力・ 資質向上	① 授業改善に向けた指導・援助の充実 ・通常訪問研修、市教委・市教セによる訪問等 ② 非認知能力育成推進研究委託事業の推進 ・研修会の開催、推進校の取組の集約、連絡調整、市内学校に還元 ③ 初任者、若年教員及び中堅教員の資質向上に係る研修 ・教員のニーズに沿った研修会の開催 ・教員同士の横のつながりを意識した研修会の工夫 ・研修履歴を活用した対話に基づく受講の推進 ④ 特別支援教育の視点を生かした学校・学級・授業づくり ・支援の在り方研修会の開催 ⑤ 一人一台端末の効果的な活用（デジタル教科書の活用） ・情報教育研修会の開催 ・黒部市情報チェックシートの活用
生徒指導・ 教育相談	① 生徒指導主事等研修会の充実 ・生徒指導主事の役割、組織的な生徒指導、喫緊の課題を取り入れた研修会、実態に即した事例研修の充実 ・小・中学校生徒指導連絡協議会事務局 ② いじめ問題等研修会や「いじめ見逃し0」を目指す研修の充実 ③ 不登校児童生徒に関わる取組の充実 ・学校、教育支援センター、市教委との連携と相談 ・不登校を未然に防ぐための研修の実施 ④ 教育相談の充実（市教セ、SSW、教育支援センター） ⑤ 教育支援センターほっとスペース「あゆみ」の運営の充実 ・学校との連携の連絡や調整（アウトリーチ支援を含む） ⑥ SSW活用事業、いじめ対策SWの派遣事業の推進 ・SSW、いじめ対策SWの学校派遣や連絡調整
特別支援教育	① 必要に応じた学校訪問及び園訪問等による情報連携の推進 ② 小・中学校の特別支援教育（授業、個別の教育支援計画等）への指導助言 ③ 特別支援教育コーディネーター、通級指導教室担当者及びスタディ・メイトへの指導助言

黒部国際化教育	① 外国語に関する授業の充実を目指す研究・研修の推進 ・ 黒部国際化教育専門部会（組織部会、企画・運営・評価部会、外国語教育研究部会）の連携と充実 ・ 英会話・外国語活動・外国語科・中学校英会話科の指導計画や評価の在り方の検討 ・ 外国語教育に関する研修会の開催 ・ 小・中学校の連携 ・ 英会話、英会話科の公開授業の実施 ② 帰国児童生徒等に関する教育・研修の推進 ・ 帰国児童生徒、外国人児童生徒への援助・相談、保護者懇談会の開催 ・ 帰国児童生徒教育研究会事務局、機関紙「Access」の発行等 ・ 第8版 海外・帰国児童生徒のためのハンドブックの周知
調査・研究	① 全国学力・学習状況調査等を活用した学力向上の推進 ② 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等を活用した体力の向上の推進 ③ 市科学展や発明くふう展等への協力、吉田科学館との連携 ④ 各種教育研究委員会 ・ 社会科研究委員会の開催 ・ 情報教育研究委員会の開催 ・ 外国語教育研究部会の開催
保・こ・幼・小・中の連携	① 小・中学校の連携 ・ 研修会における小・中交流の場の設定 ② 幼稚園・こども園・保育所・小学校の連携 ・ 幼小接続に関する研修会の開催 ・ 訪問研修等での参観、情報交換
教育サービス	① 情報提供 ・ 不審者・不審電話等に関する情報等（安心メールによる市内一斉送信） ・ 教育センターのホームページの更新 ・ 教育センターだよりの発行 ② 研修成果の還元（資料の配付） ③ DVD・書籍の購入・整備、教材や諸検査等の貸し出し ④ 社会科郷土教材の収集と整備 ⑤ 学習指導案・研究実践等の累積 ⑥ 拡大プリンターを使った教材等の印刷サービス

施設の概要

【1階】

女子トイレ	雑庫	学習指導案 (過去の資料は 2F) 教育計画書 教育図書 内外教育	教育雑誌		教育資料 理科・ 社会科 関係 郷土資料
	男子トイレ		資料室		
			国際理解・帰国児童生徒関係資料		
会議室				理科工作室 ポスタープリンタ	
湯沸室 事務室		玄関			倉庫
					車庫
指導主事 佐渡	研究主事 延山	SSW 板東・ 丸山・川上			
所長 河田	特別支援教育 コーディネーター 林	校務助手 高瀬			

【2階】

女子トイレ	2 階ロビー		湯沸室
男子トイレ			教科書センター
研修室			過去の指導案等 内地留学報告書 郷土資料 DVD・VTR
			資料室
雑庫			

条例、規則

(1) 黒部市教育センター条例

(平成 18 年 3 月 31 日条例第 170 号) (設置) 第 1 条 黒部市の教育に関する基礎的な調査研究及び教育関係職員の研修を行い、教育活動の推進を図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年 法律第 162 号）第 30 条の規定に基づき、教育センターを設置する。 (名称及び位置) 第 2 条 教育センターの名称及び位置は、次のとおりとする。 (1) 名称 黒部市教育センター (2) 位置 黒部市宇奈月町下立 2361 番地	(職員) 第 3 条 黒部市教育センターに所長及び必要な職員を置く。 (委任) 第 4 条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。 附 則 この条例は、平成 18 年 3 月 31 日から施行する。
--	---

(2) 黒部市教育センターに関する規則

(平成 18 年 3 月 31 日教育委員会規則第 24 号) 改正 平成 20 年 3 月 26 日教委規則第 7 号 (趣旨) 第 1 条 この規則は、黒部市教育センター条例（平成 18 年黒部市条例第 170 号）第 4 条の規定に基づき、黒部市教育センター（以下「教育センター」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。 (業務) 第 2 条 教育センターは、その目的を達成するため、次の業務を行う。 (1) 教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育相談に関すること。 (4) 教育に関する調査研究結果の活用に関すること。 (5) 前各号に掲げるもののほか、教育の振興に必要な調査研究に関すること。 (職) 第 3 条 教育センターに所長及び研究主事を置くほか、所長代理、主事その他の職を置くことができる。 (職務) 第 4 条 所長は、黒部市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の命を受け、所務を掌理し、職員を指揮監督する。 2 所長代理は、所長を補佐し、所長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。 3 研究主事は、上司の命を受け、教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究、教育関係職員の研修及び教育相談に関する事務に従事する。 4 主事は、上司の命を受け、事務に従事する。 5 指導主事は、上司の命を受け、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導に関する事務に従事する。	(運営委員会) 第 5 条 教育センターの運営について、所長の諮問に応じて審議するため、運営委員会を置く。 2 運営委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。 (1) 教育委員会の所管に属する学校、視聴覚ライブラリーその他の教育機関の職員 (2) 教育研究関係団体が、当該団体に所属する者のうちから推薦した者 (3) 学識経験を有する者 (4) 前各号に掲げる者のほか、教育長が必要と認める者 3 運営委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠による運営委員の任期は、前任者の残任期間とする。 4 運営委員会に委員長及び副委員長を置く。 5 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。 6 運営委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。 (その他) 第 6 条 この規則に定めるもののほか、教育センターに関し必要な事項は、黒部市教育委員会教育長が定める。 附 則 この規則は、平成 18 年 3 月 31 日から施行する。 附 則 この規則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。 附 則 この規則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。 附 則 この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。
---	---

令和8年度 黒部市教育センター研修事業実施計画

令和8年5月8日現在

番号	部門	研 修 会 名	継新	開催期日	日数	主な内容	受講対象者	参加予定 人数
1	学力・ 授業力・ 資質能力 向上	市教委市教セ 学校訪問	継	5月～11月	半日	○授業観察・指導助言、若手教員との面談等	若手教員	若手 教員数
2		学級経営 研修会 (初任者)	継	4月3日(金)	半日	○情報交換	新規採用教員	7
3			継	5月29日(金)	半日	○講話 【講師】黒部市教育委員会 教育長 齊藤 誠 先生		
4			継	7月6日(月)	半日	○講話 【講師】黒部市教育委員会 学校教育班長 矢木 浩樹 先生		
5			継	8月3日(月) 8月6日(木)	半日	○魚津地区教育センター協議会主催の研修のどちらか1つ		
6			継	1月14日(木)	半日	○情報交換		
7		学級経営 研修会 (2年次)	継	5月21日(木)	半日	○保護者と連携した学級経営の実際 【講師】東部教育事務所 生活指導主事 松原 央明 先生	2年次教員	19
8		資質向上 研修会	継	8月4日(火)	半日	○教員の資質向上研修会 「主体的に学び続ける教員を目指して」 【講師】大妻女子大学 教授 澤井 陽介 先生	推進校教員 希望教員	40
9		支援の在り 方研修会	継	7月30日(木)	半日 午前	○子供の支援に関する研修会 「教育支援センターとの連携について」 【講師】富山大学大学院教職実践開発研究科 教授 石津 憲一郎 先生	推進校教員 希望教員	40
10			継	8月20日(木)	半日 午前	○特別支援教育の視点を生かした授業づくり、学級づくり 【講師】富山大学 教育学部 和田 充紀 先生	通常級担当者各校1 ～2名程度、通級担 当者	18
11		幼保小接続 研修会	継	8月	半日	○幼保小接続研修会 【講師】市特別支援教育コーディネーター 林 真奈美 先生 幼児教育接続SV	幼・保・この教諭・保育 者 幼小接続担当者	50
12		郷土を学ぶ 研修会	継	7月27日(月)	半日	○黒部の自然や歴史を知ろう	各校2名程度 (黒部に異動してきた 方、希望者)	15
13		情報教育 研修会	継	5月下旬	半日	○ICTを活用した授業に関する研修 【講師】小学校が中学校の教諭	情報教育研究委員	11
14	魚津地区 教育 センター 協議会 協業 講演会	★授業力向 上に関する 講演会	継	8月3日(月)	半日	○授業力向上に関する講演会 「主体的・対話的に学習する児童生徒の育成」 【講師】岐阜聖徳学園大学客員教授 授業と学び研究所 所長 玉置 崇 先生	魚津地区教員	120
15		★生徒指導 に関する講 演会	継	8月6日(木)	半日	○生徒指導に関する講演会 「いじめ予防・あたたかな人間関係につながるプロアクティブ生徒指導」 【講師】日本大学文理学部 総合文化研究室 教授 藤平 敦 先生	魚津地区教員	120
16	生徒指導 危機管理	生徒指導主 事等研修会	継	5月13日(水)	半日	○eネットキャラバンの活用について(ビデオオンデマンド) ○生徒指導主事としての実務、各校区ごとの情報交換 ○健全活動少年団顧問会	生徒指導主事 カウンセリング指導員	13
17			継	6月下旬	半日	○OSSWとの連携の在り方 【講師】社会福祉士 板東 由美子 先生 ○夏季休業中の生徒指導、情報交換		13
18			継	11月25日(水)	半日	○冬季休業中の生徒指導、情報交換 ○問題行動等生徒指導上の諸課題について 【講師】東部教育事務所 主任生活指導主事 川端 和香子 先生		13
19			継	2月17日(水)	半日	○学年末休業中の生徒指導、情報交換 ○学校の危機管理について 【講師】淑徳大学 教授 坂田 仰 先生 (兼 いじめ問題等研修会)	教頭、生徒指導主事、 カウンセリング指導員	24
20		いじめ問題 等研修会	継	4月16日(木)	半日	○教頭に期待すること、黒部市いじめ防止基本方針の確認 【講師】黒部市教育委員会 学校教育班長 矢木 浩樹 先生	教頭	11
21			継	2月17日(水)	半日	○学校の危機管理について 【講師】淑徳大学 教授 坂田 仰 先生 (兼 生徒指導主事等研修会)	教頭、生徒指導主事、 カウンセリング指導員	24
22	黒部 国際化 教育	外国語教育 研修会(相 互参加型)	継	12月10日(木)	半日	○全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり 【講師】学力向上推進チーム (兼 外国語教育研究部会研修会)	希望教員	35
23		外国語教育 研究部会 研修会	継	6月	半日	○年間研修計画及び指導の重点の確認、今年度の事業について ○授業参観と指導の充実に向けての意見交換① 【講師】富山国際大学子ども育成学部 准教授 吉崎 理香 先生	外国語教育 研究部員 英語専科教員 ALT JET	25
24			継	9月	半日	○授業参観と指導の充実に向けての意見交換② 【講師】富山国際大学子ども育成学部 准教授 吉崎 理香 先生 ※黒部市中教研英語部会と合同開催		35
25			継	12月10日(木)	半日	○全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり 【講師】学力向上推進チーム (兼 外国語教育研修会) ○年間指導計画等の見直し		25
26		帰国 児童生徒 教育研修会	継	5月28日(木)	半日	○代表者会、全体研修会 【講師】ヴィンセント・メラー 氏、井上 華代 氏	校長 帰国児童生徒教育担 当教員等	25
27			継	10月26日(月)	半日	○国際教育研修会 【講師】東部教育事務所 外国人児童生徒教育SV 内生蔵 久美 先生	校長 国際教育担当教員等	25
28	研究 委員会	情報教育 研究委員会	継	5月～2月 必要に応じて	半日	○情報活用能力育成に向けた「情報チェックシート」の活用 ○eライブラリの活用等に関する情報交換	情報教育研究委員	11
29		社会科 研究委員会	継	5または6月、 11月	半日	○「わたしたちの黒部市」の改訂	社会科研究委員	9

★魚津地区教育センター協議会の協業事業